



大学図書館研究会東京地域グループニュースレター

<https://www.daitoken.com/tokyo/>

第 253 号 2021（令和 3）年 11 月発行

目 次

1. 新図書館バーチャル見学会のお知らせ ----- 1
2. 2020/2021 年度第 1 回東京地域グループ講演会 参加報告 ----- 2
3. 2021/2022 年度東京地域グループ総会記録 ----- 3
4. 2021/2022 年度東京地域グループ 代表・新規運営委員からのご挨拶 ----- 4

新図書館バーチャル見学会のお知らせ

大学図書館研究会 東京地域グループ・京都地域グループ合同企画

新図書館バーチャル見学会 ～大学内における位置づけと新たな役割～

まだまだ気軽に図書館訪問をしづらい状況ですが、東京地域グループでは、オンラインの図書館見学会を行っています。今回は京都地域グループとの合同企画として、東西の国立大学で最近オープンした 2 つの図書館をオンラインでご紹介いただきます。離れた 2 つの図書館を 1 日で巡ることのできるオンラインならではの見学会、ぜひふるってご参加ください。

日 程： 2021 年 12 月 11 日（土）10:00-12:00（9:45 受付開始）

会 場： オンライン開催（Zoom） ※Zoom 接続 URL は後日メールにてご連絡いたします。

ご紹介いただく図書館と講師：

- 東京大学総合図書館（2020 年 11 月全面開館）
原香寿子氏（東京大学附属図書館）
参考ページ：<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/guide/general>
- 京都大学桂図書館（2020 年 4 月開館）
長坂和茂氏（京都大学桂図書館）
参考ページ：https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/katsura_library

プログラム：

10:00-10:05 挨拶・趣旨説明

10:05-11:55 東京大学総合図書館／京都大学桂図書館オンライン見学
（質疑応答含む。途中で 5 分間ほどの休憩時間を取る予定です。）

11:55-12:00 まとめ

参 加：どなたでもご参加いただけます。参加費...無料

申 込 先：以下の申込フォームからお申し込みください。【申込〆切：12 月 4 日（土）】

<https://forms.gle/b2hj9k6WKDCd7vyo8>

問い合わせ先：tokyo(at)daitoken.com（大学図書館研究会東京地域グループ）

※(at)は@に置き換えてください。



2020/2021 年度第 1 回東京地域グループ講演会 参加報告

馬場 真紀子（東京海洋大学附属図書館）

2021 年 6 月 19 日に開催された標記講演会（九州大学中央図書館、神奈川大学みなとみらい図書館のオンライン見学会）に参加しました。いずれも最近オープンとなった図書館で、それぞれのコンセプト・みどころ・特徴などを紹介いただきました。

◎九州大学中央図書館

箱崎から伊都へのキャンパス移転に伴い、2018 年 10 月にグランドオープン。地形を生かしたのり面に立つ、直径 200m の半円形の特徴ある建物です。それまで分散していた人文社会系の蔵書を集約した、350 万冊収容の国内有数規模の図書館です。

フロア構造は 4 階建て、1 階から 4 階までの大きな吹き抜けを有し、「ブックウォール」（壁面書架）がぐるりと囲み、知の回廊と呼ぶにふさわしい空間。多様なニーズに対応した什器。各フロアカラーを設定しゾーニングを明確に意識したフロアプラン。広々としたアクティブラーニングスペース「きゅうと commons」は「見る・見られる」環境で利用者同士の知的刺激を狙った学修空間。資料配置はフロアごとに分野をまとめ、サイン計画も綿密に行ない、資料へのナビゲーションもぬかりなく、などなど、図書館における伝統ある機能と最新の機能が共存したとてもステキな図書館であることが画面越しからでも感じ取れました。

◎神奈川大学みなとみらい図書館

2021 年 4 月、横浜みなとみらい地区に開設したキャンパスにある図書館。キャンパスといっても 21 階建ビルで、図書館は 2-3 階の低層階に位置しています。そのフロアのみでは必要冊数をすべて置くことが難しいため、図書館以外の各所にも書架を配置し、すぐに資料へアクセスできる環境を整備した「キャンパス全体図書館化」がコンセプトとのことです。そのため、キャンパスのどこからでも図書館開館時間外でも、利用者自身で資料貸出が可能な「スマートフォンアプリ」を導入（国内大学では初！）。また、地域にも開かれたソーシャル commons 機能なども有する、まさに都市型の図書館です。

資料は別のキャンパスで集中管理していたり、アプリ導入等により省力化をはかりその分「リエゾン・ライブラリアン」配置し学修支援強化するなど、集中と分散ではないですがメリハリが効いた体制はうらやましい限りです。

両館の案内・紹介を聞き、規模や立地、新旧などに関わらず「図書館機能」の再認識・再構築が必要であると改めて考える機となりました。それとともに、現状では日々変動する状況への対応に苦慮する毎日ですが、小さなことでもできるところから持続可能なかたちでサービスを維持しなければ、と反省も込めて強く感じた次第です。また、実際の機能性や使いやすさは空間や什器と不可分なため、「やっぱり現場を見てみたい！」という衝動にかられました。

最後に、少しでも早く以前のキャンパスライフに戻ることを祈りつつ、リアルな見学や訪問が難しい状況の中で企画して頂いた東京地域グループの皆様、案内いただいた各図書館の方々に感謝いたします。

【参考 URL】

九州大学：

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/libraries/central/opening-guide>

<https://current.ndl.go.jp/e2104>

神奈川大学：

https://www.kanagawa-u.ac.jp/pressrelease/details_21528.html

<https://current.ndl.go.jp/e2407>

（以上、参照 2021-07-31）

2021/2022 年度東京地域グループ総会記録

1. 開催日時 2021年8月7日(土) 10:30-11:45
2. 開催場所 オンライン (Zoom 使用)
3. 出席者 青山, 安達, 石津, 上村, 澤木, 下城, 下山, 高瀬, 立原, 南雲, 野村, 松原, 山口 (敬称略)
4. 配布資料
資料1: 大学図書館問題研究会東京地域グループ2021/2022 年度総会議案 (事前配布)
資料2: 2020/2021 年度決算案・2021/2022 年度予算案 (事前配布)
5. 議事進行 野村, 記録 立原

6. 議事

(1) 審議事項

1) 第1号議案 活動総括, 決算報告・会計監査報告

担当委員より, 資料1に基づき2020/2021年度(2020年7月~2021年6月)の活動総括について報告があり, 承認された。

担当委員より, 資料2に基づき2020/2021年度決算について報告があり, 一部内容訂正のうえ, 承認された。

会計監査より, 2020/2021年度会計監査について報告があり, 承認された。

2) 第2号議案 活動方針, 予算案, 地域グループ運営委員会及び会計監査人について

立原2020/2021年度東京地域グループ代表より, 資料1に基づき2021/2022年度(2021年7月~2022年6月)の活動方針について説明があり, 承認された。

立原2020/2021年度東京地域グループ代表より, 資料2に基づき2021/2022年度予算案について説明があり, 承認された。

2021/2022年度の地域グループ運営委員, 地域グループ代表, 全国委員, オブザーバー, 会計監査人について, 以下の通り承認された。(五十音順, 敬称略)

・運営委員

青山 史絵 (あおやま ふみえ, 東洋英和女学院大学)

安達 修介 (あだち しゅうすけ, 文部科学省)

※地域グループ代表

小林 和実 (こばやし かずみ, 東京都立大学)

下城 陽介 (しもじょう ようすけ, 東京大学)

下山 朋幸 (しもやま ともゆき) ※全国委員

立原 ゆり (たちはら ゆり, 東京大学)

松原 恵 (まつばら めぐみ, 東京大学)

山口 友里子 (やまぐち ゆりこ, 一橋大学)

・オブザーバー

上村 順一 (うえむら じゅんいち, 国立情報学研究所)

澤木 恵 (さわき めぐみ, 東京海洋大学)

高瀬 洋子 (たかせ ようこ, 専修大学)

・会計監査人

石津 朋之 (いしづ ともゆき)

南雲 知也 (なぐも ともや)

なお, 今後のオブザーバーの選出, 増員については運営委員会に一任することとなった。

(2) 報告事項

特になし

2021/2022 年度東京地域グループ 代表・新規運営委員からのご挨拶

★安達修介

なかなか遠出しづらい、人に会いづらい状況が続いていますが、前年度の方針を引き継ぎ、今年度も「オンラインならではのイベント」の企画をしていくつもりでおります。また、状況が許せばですが、今年度後半には対面型のイベントも開催したいと考えています。皆様、是非ふるってご参加ください。遅ればせながらのご挨拶ですが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(文部科学省, 東京地域グループ代表)

◇小林(安藤)和実

縁あって、本年度より東京地域グループの運営に加わることになりました。大図研には、これまで見学会や講演会などの企画を通して、多くの学びの場と他大学の皆様と知り合える機会をいただき感謝しております。少しでもご恩返しできるように、皆様の役に立つ楽しい企画を計画していきたいです。聞いてみたいトピックなどあれば、是非お寄せください。

(東京都立大学, 研究企画担当)

◆下城陽介

2020年に入会し、なぜか直後から会計監査人をやることに。そして1年経ったら運営委員をやることに。人生何が起きるか分かりませんね。特に愛嬌を振り撒くでもなく、ああだこうだと意見を出したわけでもないの、「まあ、人徳のなせる業だな」と自分で自分を褒めていた今日この頃です。ところが実際は「運営委員からのお誘いがあったから」という夢も希望もない現実的な事情です。ということで、私もあの手この手で誰かを引きずり込もうと画策中です(ウソです)。私と一緒に最強の図書館員を目指しませんか？

(東京大学, 広報担当)

フォローしてくださると
嬉しいです。



Twitter
@dtk_tokyo

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第253号, 2021年11月

事務局: 〒272-0021 千葉県市川市八幡3-14-27-202 上村順一気付

東京地域グループメールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当: 立原ゆり

※ニュースレター電子化切替ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡をください。

Google フォームからも申請できます。→

